

循環器疾患などで本院を退院された患者さんへのお願い

奈良医大は、日本循環器学会（代表理事 平田健一）では、IT データベース部会（部長 的場聖明）が主体となって実施している循環器疾患診療実態調査(JROAD)の一貫として『レセプトおよび DPC データを用いた循環器疾患における医療の質に関する研究』に参加しております。この調査研究は、全国の循環器専門医研修施設および研修関連施設のほぼ全ての施設が参加協力している全国規模のプロジェクトです。

この調査研究では、2012年4月1日から2025年3月31日に循環器疾患で入院・退院された方を対象に、レセプトと DPC データ（診断群分類データ）を JROAD 研究の事務局である国立循環器病研究センターOIC 情報利用促進部に収集して、我が国の循環器医療の実態を調査するとともに、医療の質の向上に役立てることを目的としております。

本研究の解析にあたっては患者さまの個人情報には完全に保護されます。また、費用も全く必要ではありませんし、この研究のために追加行為は全くございません。この研究により、奈良医大の循環器医療の質の向上が期待されますが、その他の個人的利益も発生いたしません。

この研究の解析にご自分のデータを使用されることを拒否される方および疑問のある方は、循環器内科 渡邊真言（内線 3411 email address: ichinai@narmed-u.ac.jp）までご連絡ください。データ使用を拒否されても、同意後、同意撤回されても患者さまに不利益な取り扱いをされることは全くありません。

なお、研究期間は 2030 年 3 月 31 日までです。収集したデータは国立循環器病研究センターOIC 情報利用促進部で厳重に管理されます。日本循環器学会が認めた同学会会員が実施する研究に対して本データを提供することがあります。

解析データは日本循環器学会ホームページ上、あるいは論文で誌上発表されます。

本研究は奈良医大の医の倫理審査委員会で審査され本学学長によって実施の許可を得ております。